

「道徳の時間」学習指導案

- 1 学年 第6学年2組 32名
- 2 主題名 本当の友達 内容項目 B－友情，信頼
- 3 教材名 ロレンゾの友達 (出典：「生きる力」日本文教出版)

4 主題設定の理由

- 友達同士が互いに助け合い，信じ合うことは，友達関係をよりよくしていくための大切な要素である。相手のためになろうと自分にできることを考え，助け合ったり，励まし合ったりできる友達はそれぞれが生きていくうえで重要な役割を果たす。相手の心情や立場を考えながら，誠実に向き合い，互いの向上や幸せを願うことがより確かな信頼関係を築きあげ，本当の友情を成り立たせていく。

この時期の児童は，自我が確立してくるにしたがって，真の友情を求めるようになる。困っている時に相談にのってくれたり，悩んでいるときに励ましてくれたりする友達は，心の支えとなり，その存在はとても大きい。しかし，一方では自分の考えと異なった場合になかなか相手を受け入れられなかったり，相手がどう思うか心配で，正しい判断をしていても伝えることができなかつたりすることも多い。そこで，真の友情とは，信頼を基盤として，お互いが本当に相手のためになるにはどうするべきかを考え，行動することが大切であることを自覚し，互いに尊重し合い，高め合える友達関係を築いていこうとする態度を養いたいと考え，本主題を設定した。

- 本学級の児童は，運動会の応援団や競技で優勝を目指して励まし合ったり，後期児童会選挙の選挙活動でも互いを思いやる声かけで支え合ったりするなど，さまざまな場面で協力し合ってきた。実態を把握するため，事前の意識調査を行った。

①友達とはどんな存在ですか。			
双方向	学び合える 分かり合える	一緒にいると楽しい 一緒だと悩みが解決する など	38% (12/32)
一方向	助けてくれる 頼れる	心を支えてくれる いろんなことをしてくれる など	59% (19/32)
その他	遊び相手		3% (1/32)
質問内容		肯定的回答	否定的回答
②あなたは友達のことを考えて行動していますか。		97% (31/32)	3% (1/32)
③友達はあなたのことを考えて行動してくれていますか。		91% (29/32)	9% (3/32)
④あなたは友達のことを考えて行動するとき，何を大切に判断をしますか。		相手の心，気持ち，思い	85% (27/32)
		命	3% (1/32)
		信頼	3% (1/32)
		何も考えていない	3% (1/32)

	その他	6% (2/32)
⑤あなたは友達がいけないことをしているとき、注意をしますか。		
(肯定的解答) 84% (27/32)	(否定的解答) 16% (5/32)	
<ul style="list-style-type: none"> ・友達につらい思いをしてほしくない ・友達だからこそ、いけないことをしてほしくない ・友達自身が困ってほしくない ・周りに迷惑をかけてほしくない ・注意しないと、黙認していることと同じになるから自分も注意される ・あとでモヤモヤする 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関係が悪くなるのが嫌だから 	

アンケートから、本学級の児童の「友情、信頼」についての実態を次のように分析した。

- ・友達とは「学び合える間柄」「分かり合える存在」など、双方向の関係である認識をもつ児童は少なく、「～してくれる人」のように、自分に対して良い影響をもたらしてくれるといった自分本位なとらえをしている児童が多いことが伺える。
- ・ほとんどの児童は互いに相手のことを考えて行動ができているとの認識をもっている。
- ・相手のことを考えて行動するとき、多くの児童が相手の気持ちを判断基準としていることがわかった。相手にとってどうすることがよいのかといった、相手の立場を考えて行動する意識がないことが伺える。
- ・多くの児童は友達が悪いことをしていたら注意をしようとする意識はもっている。肯定的回答の理由を見ると、相手の立場に立って考え、行動できる児童が数名いる。その中には「勇気を出すまで時間がかかる」など、友人関係の悪化を懸念し、躊躇しながらも相手の立場を考えて行動することができている児童がいることも見取れた。しかし、肯定的回答をした児童の大多数は、相手というより、自分や周りのことを考えたものが多かった。
- ・教員による日常の生活での観察では、実際に友達がいけないことをしているときに注意ができる児童は3分の1程度であり、馴れ合って流されたり友達の思いを優先させてしまったりすることがある。

これらのことから、本当に相手のためになるには、何をするべきで、何ができるのかを互いに考え行動し、高め合える関係を築くことが大切であることに気づかせる必要がある。

- 指導に当たって、導入で事前に行った「友達とはどんな存在か」のアンケート結果を提示し、自分たちの友達に対する考え方の現状を確認することで教材につなげる。

基本発問では、3人のそれぞれの考えやかしの木の下で話したことを口にしなかった理由を考え合わせ、それぞれの登場人物の友達としての考え方を出し合わせる。また、酒場を出た後の3人が改めて何を考え始めたのかについて問う。それぞれの登場人物の行動を振り返り、友達として不十分だったと葛藤する思いをとらえさせる。

中心発問では、3人はそれぞれ本当の友達といえるかどうかを考えさせる。1人ひとりの行動や心情から、それぞれが相手の何を大切に考えているかを比較させることで、本当に相手のためになるには、相手の思い以上にその将来を考えて行動することが大切であることに気づかせたい。また、考え合ったことを整理するために、本当の友達であるためにはどんなことが大切なのかを考え合わせ、互いに尊重し合い、高め合える間柄であることや、相手の気持ちや立場を踏まえ、自分の行動が本当に相手のためになっているのかを自分に問い直すとともに、友達に対する向き合い方を誠実に考え続けていく

姿勢が大切であることを抑えたい。

終末では、児童の日記を紹介し、共に学び合い高め合える友達関係づくりを実践していこうとする思いを温めて終わらせたい。

5 他教科等との関連

福山 100NEN 教育における本校の【21世紀型“スキル&倫理観”】においては、高学年の目標である「誰に対しても分け隔てなく親切にできる子」「互いの持つ価値観を受け止め尊重する子」（他者への思いやり）及び「複数の意見をもとに考え合い、よりよい意見へと発展させる子」「角を立てずに言いにくいことを伝えられる子」（コミュニケーション能力）に関連している。

頻りに小グループでの学び合いを行う算数科では、課題発見・解決学習をすすめるにあたり、年間を通じて協同的に学習に取り組んでいる。今学期、本学級の児童たちは、学区民運動会で競技や応援団の活動はもちろん、行事全体の成功に向け協力して取り組んできた。また、来月上旬に予定されている音楽発表会に向けて合唱・合奏の練習に励んでおり、教え合いながら活動をしたり、11月に行われる御幸フェスタに向けての活動でも、相手の立場を考えながら声を掛け合って行動したりする姿を価値づけ、高まり合う意識を育てていきたい。

6 ねらい

本当の友達とは、信頼を基盤として、相手の気持ちや立場を踏まえながら、どうすることが本当に相手のためになるかを考え行動することが大切だと理解し、互いに尊重し合い、高め合える友達関係を築こうとする態度を養う。

7 準備物 場面絵 短冊 ワークシート 座席表

8 学習過程

	学 習 活 動	主な発問と児童の心の動き	支援(○)・評価(★)・改善点(◎)
導 入	1 友達についてのアンケート結果を見る。	○友達とはどんな存在かについてアンケートの結果を見ましょう。	○現在の児童の思いを確認する。
展 開	2 教材「ロレンゾの友達」の前段を聞き、話し合う。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 3 人はそれぞれどのようなことを考えていたのでしょうか。 </div> <p>【アンドレ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕まるのはかわいそうだ。 ・自由の身にさせてやりたい。 <p>【サバイユ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロレンゾの気持ちを尊重しよう。 ・ロレンゾの思うようにさせてやりたい。 <p>【ニコライ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先のことを考えると、捕まったほうがロレンゾのためだ。 ・ロレンゾにはかわいそうだけれど、そのほうが将来の彼のためだ。 	○それぞれの思いを別々に考えさせ、3人ともロレンゾのことを思っていることを確認する。

	<p>3 教材後段を聞き，酒場を出た 3 人の思いを考える。</p> <p>それぞれ，相手の何を大切にしましたのでしょうか。</p>	<p>酒場を出た 3 人はどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達として自分の判断は正しかったのかな。 ・ 信じるができなかった。はずかしい。 ・ 友達に対して自分の行動には責任を持たないといけないな。 ・ 果たして自分は友達としてこれでよかったのかな。 <p>3 人はそれぞれ，本当の友達といえるのでしょうか。</p> <p>【アンドレ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の気持ちしか考えていなかった。 ・ 信じるができなかった。 <p>【サバイユ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の気持ちを尊重したけれど，その先まで考えていなかった。 ・ 信じるができなかった。 <p>【ニコライ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正しいことが言えた。 ・ 信じるができなかった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 人ともロレンゾを信じるができなかった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ アンドレとサバイユは，相手の気持ちを大切にしました。でもニコライは相手の将来を大切にしました。 <p>本当の友達であるためには，どんなことが大切なのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の思いだけでなく，その将来なども含めてどうすることが本当に相手のためになるのかを考えること。 ・ 友達に対する自分の行動の責任を自覚し，どうすることが本当に相手のためになるのか考え続ける姿勢。 ・ いけないことはいけないと言い合い，互いに高め合えるようにすること。 ・ 相手を信じること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ワークシートに書かせることにより，3 人の思いを整理して考えさせる。 ○ 座席表で見取り，意図的指名に生かす。 ○ 3 人の共通点や相違点を整理しながら板書し，その考え方の違いを見つけ合わせる。 <p>★ 本当の友達とは，信頼を基盤として，相手の気持ちや立場を踏まえながら，どうすることが本当に相手のためになるかを考え続けていく姿勢をもつことが大切だと理解し，互いに尊重し合い，高め合える友達関係を築こうとする思いをもつことができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ワークシートを活用し，本時の道徳的価値について自分の考えをまとめさせる。
<p>終末</p>	<p>4 紹介された日記を聞く。</p> <p>5 振り返りを交流する。</p>		

9 板書計画

働いていた会社の金を持ちにげたらしい

ニコライ 自首を進め、つきそう
だめなら警察に知らせる

裏切る ←→ かえって苦しませる

サバイユ 自首を進める。
納得しなければにがす

アンドレ だまってにがす

大切に思っている

本当の友達

- ・思いだけでなく、その将来なども含めて考え行動する
- ・自分の行動の責任
- ・相手の為に考え続ける
- ・いけないことはいけないと言う
- ・互いに高まり合える
- ・相手を信じること

相手の将来を考えた。信じることができていない。

相手の気持ちしか考えていない。信じることができていない。

相手の気持ちしか考えていない。信じることができていない。

もしロレンゾが本当に罪を犯して帰ってきていたとしたら、自分は友人としてどうすべきだったのか、どうしていたのだろうか、とあたためて考え始めた。

4人の挿絵

- ・自分の判断は本当に正しかったのかな。
- ・信じることができなかったな。
- ・友達に対して自分の行動に責任をもたないといけな
- ・自分は友達としてこれでよかったのかな。

将来

気持ち

気持ち

木の下で話し合ったことを3人とも口にしなかった

ロレンゾ
ぼくは無実

1位 助けてくれる
2位 頼れる
3位 心を支えてくれる

10 ワークシート

ロレンゾの友達

3人はそれぞれ、本当の友達といえるのでしょうか。

いえる○ いえない×
どちらともいえない△

ニコライ	□	理由
サバイユ	□	理由
アンドレ	□	理由

氏名

自分の考えをもつことができた。

4 3 2 1

今日の授業で新しい発見があった。

4 3 2 1

友達の考えを聞いて、納得することがあった。

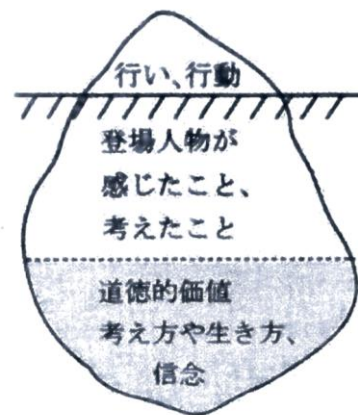
4 3 2 1

★この授業で感じたこと、新しく気付いたこと、発見したこと、納得したことなどを書きましょう。

(6) 年 (2) 組

内容項目 B-友情, 信頼

教材名 ロレンゾの友達



【道徳的価値の自覚を深める指導にするために】

行い 行動	<ul style="list-style-type: none">・自分は友人としてどうすべきだったのか、どうしていたのだろうか、とあらためて考え始めた。
登場人物が 感じたこと 考えたこと	<ul style="list-style-type: none">・友達として自分の判断は正しかったのかな。・あの時の考えで行動することで、ロレンゾはどうなっていただろう。・友達に対して自分の行動には責任を持たないとな。・自分はまだまだ友達として足りなかったな。
道徳的価値 考え方 生き方 信念	<p>本当の友達として、大切なことは</p> <ul style="list-style-type: none">・相手の思いだけでなく、その将来なども含めてどうすることが本当に相手のためになるのかを考えること。・友達に対する自分の行動の責任を自覚し、どうすることが本当に相手のためになるのか考え続ける姿勢。・いけないことはいけないと言い合い、互いに高まり合えるようにすること。・どんなことがあっても、相手を信じること。